

# ぎふし農業委員会だより

## 岐阜市食農教育児童実践支援事業紹介



長森西小学校 田植え体験



「1からの農作業～収穫体験」  
成長観察、草引き

岐阜市食農教育児童実践支援事業実行委員会では、農作業を通じて子どもたちが食と農の密接な関わりと農業の重要性を学び、生きることの最も基本的な要素である「食」とそれを支える「農」について理解を深めることを目的とし、事業を実施しています。



長良西小学校 サツマイモの定植



市橋小学校 サツマイモの定植

### 令和四年度岐阜市農業委員会 農業振興対策〈重点事業計画〉

岐阜市農業委員会では重点事業計画を策定し、関係機関・団体と連携して次の重点目標を推進します。

#### 1 担い手の育成と農地利用集積等の推進

・農地中間管理事業を活用し、中心となる担い手への農地集積するとともに、新たな担い手の掘り起こし活動を行います。また、実質化された「岐阜市人・農地プラン」を活用した支援施策を推進します。

#### 2 遊休農地の発生防止と解消

・農地利用状況調査員による現地調査を実施するとともに、啓発活動を行います。  
・農地所有者への個別指導及び担い手農家への斡旋、各地区農政推進委員会の活動を通して遊休農地の解消に努めます。

#### 3 食農教育の定着と普及推進

・食農教育児童実践支援事業により、農業委員会、各地区農政推進委員会が中心となり、教育関係者、JAぎふ、農業関係者の協力を得て食農教育を推進します。  
・小学生を対象に農作物の栽培、収穫等の機会を提供し、市内全小学校の参加を目標として取り組みます。



### ぎふ地産地消推進の店「ぎふ〜ど」

岐阜市・羽島市・山県市・瑞穂市・本巣市・本巣郡北方町・羽島郡笠松町・羽島郡岐南町の5市3町では、地元で生産された農産物などを積極的に取り扱う飲食店や販売店、食品加工所などをぎふ地産地消推進の店「ぎふ〜ど」として認定し、地産地消の取り組みを市民の皆さんに紹介しています。

現在155店舗を認定しています。ぜひ、「ぎふ〜ど」認定店で地元の味覚をご堪能ください。

当市ホームページにて認定店舗一覧をご覧ください。



<https://www.city.gifu.lg.jp/business/nougyou/1005828/1005834.html>

### 農地中間管理事業をご利用ください

農地中間管理事業とは、農地の貸し借りの仕組みで、「農地中間管理機構」が農地の中間受け皿となり、耕作を続けることが難しくなった農地を借り受け、担い手がまとまりのある形で利用できるよう配慮し、農地貸し付けを行う事業です。

#### 受け手のメリット

個々の所有者と交渉する必要がありません。

#### 出し手のメリット

公的な機関なので、安心して農地を貸し付けることができます。

※事業のご利用をお考えの方は、岐阜市経済部農林課 (TEL:058-214-2079)または、JAぎふ各支店までお問い合わせください。



### 「ぎふベジ」とは?

岐阜市近郊の5市3町(岐阜市・羽島市・山県市・瑞穂市・本巣市・本巣郡北方町・羽島郡笠松町・羽島郡岐南町)で採れる安全・安心にこだわり抜いた特産農産物を愛称「ぎふベジ」と呼び、より多くの皆様に親しまれてもらいたいと考えています。ぎふベジは“旬の時期に食べられるおいしい地元の野菜”そんな身近なブランドを目指し、ホームページやFacebook、各種イベントでPRしていきます。



ぎふベジ  
ホームページ



ぎふベジ  
Facebook

### 日本食文化会議全国大会2022岐阜記念 オンラインシンポジウム

テーマ:「富有柿の収穫目前!! ~みんなに知って欲しい美味しい食べ方」

日時 10月11日(火) 19:00~21:00(予定) 開催方法 ZOOM コーディネーター 松本栄文(日本食文化会議会長)

パネリスト 柴橋正直 氏(岐阜市長)、岩佐哲司 氏(ぎふ農業協同組合代表理事組合長)ほか

秋(あき)の語源は「作物が飽き満ちる」に由来し、多くの実りに恵まれる季節です。岐阜の美味しい富有柿は、色々な料理に用いることのできる万能食材。しかし…意外にもその料理法が知られていないのが実情です。今回は、そんな富有柿の魅力と、食材としての価値は語り尽くそうと思います。

### 日本食文化会議全国大会2022岐阜

日時 11月5日(土) 13:30~16:30 開催場所 岐阜商工会議所2階大ホール 参加料 無料

多彩なパネリストが、「中世が息づく町“ぎふ”豊かな農林水産物の魅力と価値をマニアックにアプローチする」をテーマに、岐阜商工会議所に一堂に集まり、岐阜の食文化を共に語りつくします。

### 三日限りの 一日本食文化大学 2022岐阜キャンパス

日時 11月3日(木・祝)・11月4日(金)・11月6日(日) 開催場所 ぎふメディアコスモス内

参加料 一講座500円

日本一美しい図書館と称される“ぎふメディアコスモス”で日本食文化会議メンバーが語るプレミアムな市民講座が三日間限定で開校します。意外と知られていない日本食文化の原点、そして多様性の素晴らしさ。学ぶことから始まる、新たな価値観。ぜひ岐阜から再発見の輪を咲かせませんか?!

詳しくは開催URLやQRコードはぎふベジホームページやFacebook等にてお知らせいたします。

●ぎふベジHP <https://gifuvege.jp/> ●ぎふベジFacebook <https://www.facebook.com/gifuvege/>



## 令和4年秋の農作業安全確認運動

**運動期間** 令和4年9月～10月

秋の農繁期を迎え、農業機械を多く使用するこの時期には農作業事故が多発します。

全国では、毎年300件前後の死亡事故が発生しており、岐阜県では、毎年4件前後の死亡事故が発生しています。死亡事故の半数はトラクターによる事故です。

トラクターには安全フレーム・安全キャブを装着し、シートベルトを着用しましょう。

草刈作業による事故が増えています。防護めがね・すね当てなどをつけ、十分注意して農作業を行ってください。

## 農薬として使用することができない除草剤について

農薬として使用することができない除草剤の販売には、農薬取締法に基づき、除草剤の容器・包装に「農薬として使用することができない」ことの表示が必要です。また、店頭の見やすい場所には、「農薬として使用することができない」ことの表示も必要です。詳しくは東海農政局のウェブサイトをご覧ください。  
(<https://www.maff.go.jp/tokai/shohi/anzen/nouyaku/220531.html>)

## 農業の地域活動に対して支援します

～多面的機能支払交付金～

農業振興地域内農用地を中心とした地域では、農林水産省の推進する多面的機能支払交付金を活用し、草刈・泥上げ等の地域の共同活動に対する支援を受けることができます。

### 【岐阜市内で活動している組織数】

- **農地維持支払制度14組織**  
水路や農用地の草刈、泥上げ、遊休農地発生防止のための保安全管理活動
- **資源向上支払制度(共同活動)11組織**  
水路等の軽微な補修、植栽による景観形成、施設の機能診断等
- **資源向上支払制度(長寿命化のための活動)6組織**  
水路等施設の長寿命化のための補修・更新

※ この交付金の活用をお考えの方は、岐阜市経済部農地整備課 (TEL:058-214-2071)へお問い合わせください。

## 農薬散布に気をつけましょう!!

住宅地に隣接した農地では、できるだけ農薬を使用しない管理を心がけましょう。やむをえず農薬を散布する場合は、飛散防止に努め、散布することをまわりの住民に伝える等、日頃から地域のコミュニケーションを密にしておくことが重要です。

## 用水路に草や農産物等が落ちないように注意しましょう

草や農産物等によって、用水路が詰まる事があります。草刈り等の際、草が用水路へ落ちないように配慮しましょう。また、農産物や廃棄物等についても用水路へ落ちないように適切な管理をしていただくようお願いいたします。

## 生産緑地制度が始まります

かねてよりご希望の声寄せられていた生産緑地制度につきまして、今年度から指定に向けた取り組みを進めています。

指定にあたっては、都市計画協力団体として岐阜市から指定を受けたJAぎふが中心となって皆さんの希望をお聞きし、指定基準に合った農地を取りまとめるうえ、都市計画決定に向けた提案をすることとなっています。

来年度以降も引き続き取り組んでまいりますので、ご希望の方はJAぎふまでご相談ください。

JAぎふ営農企画課 058-265-3534  
岐阜市経済部農林課 058-214-2079

## 有機肥料「椿」を使ってみませんか?

「エコプラント椿」では、養鶏農家から出る鶏ふん、畜産センター公園から出る家畜ふん、小中学校から出る給食の残さ等を混合、発酵させた有機肥料「椿」を生産しています。

一度お試しください。

1袋(15kg) 330円

100袋以上 260円



【問い合わせ・取扱先】

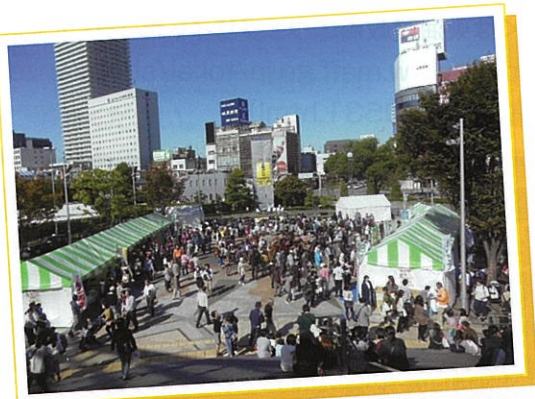
岐阜市畜産センター公園  
〒502-0801 岐阜市椿洞776番地4  
TEL:058-214-6333



## 岐阜市産業・農業祭

～ぎふ信長まつり～

- **開催日時** 令和4年11月5日(土)・6日(日)  
午前9時30分～午後4時00分まで(予定)  
※農業まつりについては11月6日(日)のみ  
(荒天時中止)
- **開催場所** JR岐阜駅北口駅前広場周辺



詳しくは下記のURL、QRコードからご覧ください。

QRコード▶

URL : <https://gifunomatsuri.jp/>



## 家族経営協定調印式を開催しました

締結家族は、岐阜市芥見地区の水稻農家である清水健吉さん・陽大さん。

令和4年7月4日、JAぎふ芥見支店で、清水家のほか、市・県・農業委員会・JAの職員らが立会人となり、調印式を開催しました。

家族経営協定は、家族で協力しながら、ゆとりある農業経営を確立することなどを目的に、経営方針や家族一人ひとりの役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の話し合いに基づき取り決めていただくものです。

### 家族経営協定調印式



## 農業者年金制度が改正されました(平成14年～新制度のみ対象)

- ① 2022年1月1日から  
**若い農業者が加入しやすいよう保険料が引き下げられました。**  
35歳未満で認定農業者に該当しない等一定の要件を満たす方は、1万円からでも通常加入できるようになりました。
- ② 2022年4月1日から  
**農業者年金の受給開始時期の選択肢が広がります。**
  - ・農業者老齢年金  
65歳以上75歳未満の間で、受給開始時期を選択できるようになりました。
  - ・特例付加年金  
特例付加年金の受給要件を満たしていれば、いつでも受給開始時期を選択できるようになりました。
- ③ 2022年5月1日から  
**農業者年金の加入可能年齢が65歳まで引き上げられました。**

制度改正に関するお問い合わせは、農業委員会事務局または、JAぎふ各支店まで

令和4年9月15日発行 第111号 ◆編集発行／岐阜市農業委員会

〒500-8701 岐阜市司町40番地1 ☎058(214)2073・2074

E-mail [nougyou-c@city.gifu.gifu.jp](mailto:nougyou-c@city.gifu.gifu.jp) URL <https://www.city.gifu.lg.jp/business/nougyou/1006005/index.html>